

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

パーパス

「省・小・精」から生み出す価値で、人と地球を豊かに彩る

大容量インクタンク累
1億台ROIC
5.2%ROE
5.1%ROS
5.7%

② 中長期の経営戦略

1. 環境・DX・共創の推進

脱炭素・資源循環に取り組み、デジタルプラットフォーム構築、パートナーとの協業で社会課題解決に貢献

3. 商業・産業プリンティング

デジタル化主導。サイネージ等成長分野拡大、プリントヘッド外販でDTFilm等新市場開拓。Fiery買収で産業領域シナジー創出

2. オフィス・ホームプリンティング

インクジェット技術と紙再生技術で印刷を進化。大容量インクタンク拡大とオフィス共有IJPのシェア拡大を目指す

4. マニファクチャリング革新

生産性・柔軟性高い生産システムで製造業を変革。収益性改善と中国市場での競争力向上に着手

③ 対処すべき課題

① 世界経済変動への対応

- ・インフレ・低迷による顧客投資意欲減退への対応
- ・米国関税政策（対中20%含む）への対応と供給責任確保

② デジタル競争への対応

- ・フラットパネルディスプレイによるプロジェクション侵食への対抗
- ・デジタルプラットフォーム構築でカスタマーサクセスに貢献

③ 事業ポートフォリオ最適化

- ・成長領域への経営資源集中投下
- ・成熟領域の効率化と新領域開発（センシング・環境ビジネス）

面接で使えるポイント

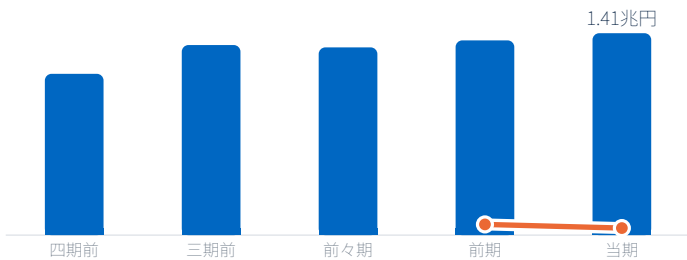
- ・「省・小・精」技術とデジタル技術で人・モノ・情報をつなぎ、社会課題解決に貢献するビジョンに共感できるか
- ・大容量インクタンク1億台達成など安定基盤から、オフィス・商業印刷などへのシフトで成長を目指す多角化戦略
- ・2050年カーボンマイナス・地下資源消費ゼロを目指す環境ビジョン2050と、2030年1.5°Cシナリオ達成の両立

セイコーエプソン株式会社

電気機器 | プライム（内国株式） | 決算期 3月31日 | 連…

証券コード 6724

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

暗記する数字3つ

連結売上高

1.41兆円

営業利益率

3.5%

財務健康度

49点 / 100点

将来性 曇り / 就活偏差値 63.7（当サイト算出の参考指標）

平均年収

809万円

電気機器内 58位/225社

平均年齢

42.9歳

電気機器内 127位/225社

平均勤続

18.1年

電気機器内 56位/225社

女性管理職

5.9%

電気機器内 79位/182社

男性育休

95.7%

電気機器内 47位/171社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース一言

参考: セイコーエプソン デジタル捺染機「Monna Lisa ML

セイコーエプソン株式会社 企業研究シート

出典: 企業スコープ (kigyو-scope.jp) / 金融庁EDINET 有価証券報告書

将来性・就活偏差値・財務健康度は当サイト算出の参考指標です。

投資・就職の判断は必ず一次情報をご確認ください。 作成日 2026-08-05

